

けみかわの宮

第 110 号

平成29年 9月 1日発行

下総之國 検見川神社々務所
神祇三社

〒262-0023

千葉県花見川区検見川町1-1

TEL 043 (273) 0001代

FAX 043 (273) 0002



御旅所祭



例祭・修祓の儀



3日夜御輿もみあげ



例祭・各町会長玉串拝礼



ほおづき市



山車巡行



発輿祭

平成二十九年度

例祭・夏まつり

去る八月一日(火)三日(木)、平成二十九年度の例祭並に神輿渡御が斎行されました。一日の発輿祭では大雨が降るなど例祭期間中天候不順でしたが、例年になく涼しく過しやすかったこともあり、例祭にあわせての町内の夏まつりは多くの人出で賑わいました。

例祭の方は、一日午前の大祭式に則った例祭、夕刻の遷霊祭、発輿祭そして仮殿での祭典、二日目の御旅所祭等すべて例年通り滞りなく斎行されました。

町内のおまつりは、今年の年番町会である二丁目の方々はじめ各町内会の皆さん、各種団体の皆さん、そして千葉西警察署のご協力、ご尽力で盛大裡に無事執り行なわれました。関係各位の皆様方に改めて御礼申し上げます。

境内では例祭期間中恒例のほおづき市が開催されました。平成二十三年に始まった当神社のほおづき市も今回で七回目となりました。

大前に沢山のほおづきが並べられ境内に飾られた赤い提灯、露店も開かれ、昔ながらの情緒を漂わせていました。



若葉自治会子供神輿山車
(二日目)



一丁目子供神輿発輿祭
(一日目)

例祭期間中、検見川町内は二丁目に設けられた仮殿をはさんで数多くの出店が所狭しと並び、大勢の子供達や浴衣姿の人々で賑わいました。

賑わう例祭夏まつり



女性神輿渡御
(三日目)



仮殿前での演奏
(二日目)



検見小フレンズの皆さん
(二日目)



夜店 (三日目)



お囃子 (二日目)



仮殿の様子 (二日目)

神棚に関する

Q & A



Q なぜ毎年お神札を新しくするのですか？

A 毎年、家の大掃除をして新たな気持ちで正月を迎えるように、より生き生きとしたお力をいただき、新たな気持ちで一年を迎えられるように新しく受けなおします。古いお神札は一年間の感謝の気持ちを込めて神社に納めましょう。

Q 神棚にいろいろな神社のお神札をおまつりすると、神さまがケンカしませんか？

A 日本では昔からやおよず八百万の神というように、たくさんのお神さまが協力し合って私たちを守ってくださっているのです。ケンカすることはありません。

Q 神棚と仏壇は同じ部屋でもよいのですか？

A 同じ部屋でもよいでしょう。一般的には、神棚と仏壇は横並びか上下に少し間隔をあけて設けます。上下の場合には神棚を上まつります。また、お供え物は別にしましょう。

Q 神棚にお寺のお札をまつてもよいのですか？

A 一般的には、お寺のお札は仏壇がある場合には仏壇に、ない場合には神棚の隣などにおまつりします。

Q 家に不幸があつた場合はどうすればよいのですか？

A 地方によって差がありますが、今日では一般的に五十日祭（仏式では四十九日）が終わるまで神棚のおまつりを遠慮します。

（神社本庁冊子より）

世界遺産沖ノ島と宗像信仰

国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界遺産委員会は7月9日福岡県の「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺跡群」を世界文化遺産に登録することを決定しました。これで国内の世界遺産は文化遺産17件、自然遺産4件の計21件となりました。

■沖ノ島（宗像大社沖津宮）

宗像市の沖約60キロ、玄界灘のほぼ中央に浮かぶ沖ノ島は四九世紀にかけて祭祀が営まれ、現在でもその跡がほぼ手つかずのまま残っています。昭和29年より三次にわた



り学術調査が行われ、発見された十二万点を超える遺物には日本のものばかりでなく、朝鮮・中国・ペルシャのものまで含まれており、国宝や重要文化財に指定されています。また宝物の多彩さから、「海の正倉院」と呼ばれています。

■宗像信仰

宗像大社のご祭神は「宗像三女神」といわれる三柱の女性の神様で、市杵島姫神を九州本土にある「辺津宮」に、湍津姫神を海上約10キロに位置する大島に、「中津宮」に田心姫神を沖ノ島にある「沖津宮」にそれぞれおまつりしています。

この三女神は神話によると、天照大神

と素戔鳴尊との誓約の際に生まれた神様で、本義は巫女、また水の激しい状態、および霧を神格化したものともいわれています。

海の神様ということから航海の安全や豊漁を祈願する神として信仰を集める他、天孫降臨に先立ち宗像の地に鎮まつたことや、神功皇后の新羅遠征に靈験をあらわしたことから鎮護国家・皇室守護の神としても篤く信仰されています。

■世界遺産登録の意義と経緯

ユネスコの諮問機関「国際記念物遺跡会議」（イコモス）は今年5月沖ノ島を古代祭祀の記録を保存する類いまれな収蔵庫」と評価し、周辺の3岩礁とあわせて「宗像大社沖津宮」を世界文化遺産に登録するように勧告しました。

しかし「中津宮」や「辺津宮」「新原・奴山古墳群」など四件は「世界的な価値は認められない」として除外を求められました。



勧告を受け、文化庁や福岡県など地元自治体は「宗像大社は三宮で一つで、考古学的な価値と信仰の価値は不可分」と訴え、8件すべてでの登録を訴えました。その結果、信仰の価値を評価する意見が相次ぎ、一括での登録が認められました。



九月・十月祭典行事

九月

十五日 境外末社三峯神社例祭
十八日 長寿祈願祭
十九日 秋季講社祭

十月

八日 境外末社鷺神社前日祭
九日 境外末社鷺神社例祭
健康祈願祭
十四日 稻荷神社例祭前日祭
十五日 稻荷神社例祭
十七日 神嘗奉祝祭
二十日 兼務社甲大神例祭
毎月一日、十五日 月次祭
毎月二十九日 交通安全祈願祭

六 白 金 星	七 赤 金 星	八 白 土 星	九 紫 火 星	九 星
数え 96歳 1922年 大正11年生	数え 97歳 1921年 大正10年生	数え 98歳 1920年 大正 9年生	数え 99歳 1919年 大正 8年生	 九月・十月の運勢 〔注意〕 各人の満年齢は、左記の数え年から、各人本人の誕生日前には二歳、誕生日以後には一歳を差し引けば得られる。アラビア数字は、ことしの誕生日以後の満年齢である。子・辰・申の年は閏年となる。
数え 87歳 1931年 昭和 6年生	数え 88歳 1930年 昭和 5年生	数え 89歳 1929年 昭和 4年生	数え 90歳 1928年 昭和 3年生	
数え 78歳 1940年 昭和15年生	数え 79歳 1939年 昭和14年生	数え 80歳 1938年 昭和13年生	数え 81歳 1937年 昭和12年生	
数え 69歳 1949年 昭和24年生	数え 70歳 1948年 昭和23年生	数え 71歳 1947年 昭和22年生	数え 72歳 1946年 昭和21年生	
数え 60歳 1958年 昭和33年生	数え 61歳 1957年 昭和32年生	数え 62歳 1956年 昭和31年生	数え 63歳 1955年 昭和30年生	
数え 51歳 1967年 昭和42年生	数え 52歳 1966年 昭和41年生	数え 53歳 1965年 昭和40年生	数え 54歳 1964年 昭和39年生	
数え 42歳 1976年 昭和51年生	数え 43歳 1975年 昭和50年生	数え 44歳 1974年 昭和49年生	数え 45歳 1973年 昭和48年生	
数え 33歳 1985年 昭和60年生	数え 34歳 1984年 昭和59年生	数え 35歳 1983年 昭和58年生	数え 36歳 1982年 昭和57年生	
数え 24歳 1994年 平成 6年生	数え 25歳 1993年 平成 5年生	数え 26歳 1992年 平成 4年生	数え 27歳 1991年 平成 3年生	
数え 15歳 2003年 平成15年生	数え 16歳 2002年 平成14年生	数え 17歳 2001年 平成13年生	数え 18歳 2000年 平成12年生	
数え 6歳 2012年 平成24年生	数え 7歳 2011年 平成23年生	数え 8歳 2010年 平成22年生	数え 9歳 2009年 平成21年生	
運休状態となるので無理な行動はしないように努めて。がまん出来なくなつて、急に飛び出すとケガをする。見栄や虚栄を張って四方八方に手を出し過ぎると、損失を招く恐れあり。	足元がフラフラして不安定なので慎重な行動をする様に心掛けて。がまん出来なくなつて、あれこれと欲張り過ぎると身動き出来なくなるから注意。余力があつたら足元の強化を。	エネルギーがみなぎり活動的な運氣となりそうです。長い間滞つてきた問題も動き出すので、より一層の努力を続けて解決を。但し暴走すると危ないから安全運転を心掛けて下さい。	良い風が吹いて、気分上々となるでしょう。事業等では難しい商談が良い方向に動き出し、ウキウキしそうです。開運の扉に手が届きそうなので、油断せず慎重に進んで扉を開けて。	九月の運勢 〔己酉一白水星気性中宮の月〕 九月六日より十月五日迄
あまり大きな動きではありませんが、着実に上昇していく月となりそうです。動きが鈍いからといって諦めず粘り強く歩んで。じっくりゆっくりをモットーに。急進は凶。漸進が吉。	活発な運氣のため大いに動きたくなる月ですが諸事程々に。気をよくして動き回るとつまづく恐れがあるので気をつけて。新規事・拡張等の話もありますが、即断即決せずよく考えて。	物事が良く整い、気持ちよく過ごせますが、慣れを生じて、甘い考えを起こして手を抜くと、流れが変わるので気をつけて。何事も謙虚・真剣に。初心忘るべからずを思い出して。	人気・信用が高まり多くの人が集ってきます。多種多様な依頼が入り忙しくなりますが、丁寧に対応して下さい。但し、明らかに出来ないことは、きちんと断る様に。無理は厳禁。	十月の運勢 〔庚戌九紫火星気性中宮の月〕 十月六日より十一月五日迄

一 白 水 星	二 黒 土 星	三 碧 木 星	四 緑 木 星	五 黄 土 星
数え 91歳 1927年 昭和 2 年生	数え 92歳 1926年 昭和元年生	数え 93歳 1925年 大正14年生	数え 94歳 1924年 大正13年生	数え 95歳 1923年 大正12年生
数え 82歳 1936年 昭和11年生	数え 83歳 1935年 昭和10年生	数え 84歳 1934年 昭和 9 年生	数え 85歳 1933年 昭和 8 年生	数え 86歳 1932年 昭和 7 年生
数え 73歳 1945年 昭和20年生	数え 74歳 1944年 昭和19年生	数え 75歳 1943年 昭和18年生	数え 76歳 1942年 昭和17年生	数え 77歳 1941年 昭和16年生
数え 64歳 1954年 昭和29年生	数え 65歳 1953年 昭和28年生	数え 66歳 1952年 昭和27年生	数え 67歳 1951年 昭和26年生	数え 68歳 1950年 昭和25年生
数え 55歳 1963年 昭和38年生	数え 56歳 1962年 昭和37年生	数え 57歳 1961年 昭和36年生	数え 58歳 1960年 昭和35年生	数え 59歳 1959年 昭和34年生
数え 46歳 1972年 昭和47年生	数え 47歳 1971年 昭和46年生	数え 48歳 1970年 昭和45年生	数え 49歳 1969年 昭和44年生	数え 50歳 1968年 昭和43年生
数え 37歳 1981年 昭和56年生	数え 38歳 1980年 昭和55年生	数え 39歳 1979年 昭和54年生	数え 40歳 1978年 昭和53年生	数え 41歳 1977年 昭和52年生
数え 28歳 1990年 平成 2 年生	数え 29歳 1989年 平成元年生	数え 30歳 1988年 昭和63年生	数え 31歳 1987年 昭和62年生	数え 32歳 1986年 昭和61年生
数え 19歳 1999年 平成11年生	数え 20歳 1998年 平成10年生	数え 21歳 1997年 平成 9 年生	数え 22歳 1996年 平成 8 年生	数え 23歳 1995年 平成 7 年生
数え 10歳 2008年 平成20年生	数え 11歳 2007年 平成19年生	数え 12歳 2006年 平成18年生	数え 13歳 2005年 平成17年生	数え 14歳 2004年 平成16年生
数え 1歳 2017年 平成29年生	数え 2歳 2016年 平成28年生	数え 3歳 2015年 平成27年生	数え 4歳 2014年 平成26年生	数え 5歳 2013年 平成25年生
賑やかな運氣で明るく期待のもてる月になりそうです。色々な物事が集まってきて慌ただしくなりますがのまれないように。忙しくなりすぎると、余裕がなくなりミスが多くなる。	氣力・体力・知力と三拍子そろった好調な月なので、大いに努力を続けてチャンス掴んで下さい。但し自惚れて進み過ぎると、嫌われて孤立するから注意。周囲との和を忘れずに。	笑みをうかべたくなるほど良い運氣に恵まれそうです。事業等もトントン拍子に進み、よい収穫が得られるでしょう。但し順調な時ほど油断しやすいので慎重に堅実な歩みが大事。	右に行こうか左に行こうかと迷う月で色々悩み事が起こりそうです。何も考えずにその場の勢いのみで行動すると悔いを残すので、じっくりゆっくり考えて。悩んだ時は相談を。	行ったり来たりする運氣で、中々掴みづらい月なので十分に注意を。エビで鯛を釣るような気持ちだと難みの渦にまきこまれやすいので氣をつけて。求め過ぎると破運の恐れあり。
運氣上々となり物事が良く動き気分安定します。氣力・体力共に充実しているので、大いに努力を続けて此の良運の維持を。但し一歩間違えると独断になる恐れがあるので謙虚に。	収穫があり気分上々に。周囲から注目されてかなり人気が高まりますが、あまり調子に乗らないように。ふともらした言葉から、思いもよらない誤解を招きやすいので氣をつけて。	諸事ブレーキがかかり流れが少し遅くなりそうです。一気に動く危険なので注意を。競争相手が出現する暗示がありますが、その時は相手の作戦に乗らず、マイペースを守って。	後半より徐々に徐々に下降していく月になりそうです。今が良いからといって動きまわると、先々の痛手の種となるので十分に注意を。多方面に手を出さず、的を絞る様に心掛けて。	良い運氣ではないので大きく動くよりも小さくとも着実な歩みが大切です。氣が大きくなつて、手を出し過ぎると損失を招く暗示があるのでよく考えて。身のたけにあった行動を。

夏越大祓式並大祓祈願祭齋行



東参道での大祓式

六月三十日(金)午後三時より、当社において恒例の夏越大祓式並に大祓祈願祭が斎行されました。

大祓式は私達が半年間に知らず知らずのうちににおかした罪穢を人形に移し災を取り除き、向こう半年間を平穩無事に過ごせますようにと願う我が国古来からの風習に受け継がれてきた伝統的な神事です。

大祓式は六月三十日の夏越大祓式と、十二月三十一



茅の輪くぐり

日に行われる師走大祓式と年二回斎行されますが、どちらかというと、夏越大祓式の方が重要視されてきています。これは、昔はこの夏越の時期に疫病が流行し人々を苦しめたからといわれ、本来の心身の清浄を求める神事に悪疫病魔を払い除きたいという人々の切実な願いが重ねられているからです。夏越の大祓式に茅の輪くぐりが行われるのもこのためといわれています。

神社よりラジオ生中継

ニッポン放送「ハッピーステーション」

六月二十六日(月)午前、神社の第三駐車場で「沿線各駅めぐり」みんなで歌おうにつぼんのうた」のラジオ生中継番組が行われました。

六月最後の週(二十六日、二十九日)、総武線の各駅(新検見川、稲毛、西千葉、千葉)で開催されたもので、当日は演歌歌手の三丘翔太さんとアナウンサーの新行市佳さんによるトークショー、インタビューが行わ



れ、会場には近隣の方々、四十〜五十名の皆さんが集まりました。トークショーのあと、皆で北島三郎の歌が歌われました。小雨模様の中でしたが、皆さん楽しいひとときをすごされました。

七五三のご案内

十一月十五日(水)は七五三祭です。

三歳児(男子・女子)

髪置きの祝

五歳児(男子)

袴着の祝

七歳児(女子)

帯解きの祝

をお祝いするお祭りです。



当社では、七五三の御祈願を常時受け付けております。どうぞお参り下さい。

なお、十一月中は境内にて記念写真の撮影も承っております。

御祈願初穂料

五名様まで五千元以上思召
六名様以上一万元以上思召